

Tokyo Tobihino Rotary Club

国際ロータリー第2750地区多摩南グループ東京飛火野ロータリークラブ



会長 梅田 俊幸



幹事 結城 祐純

会長テーマ 地域社会へ奉仕の輪を広げ
ロータリーの理念を広めよう



2021-22 Weekly Report vol.34-35

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2022年5月16日(月) 第1581回 多摩南グループIM 於:京王プラザホテル八王子

●プログラム

式典

●15:30 開会点鐘 ガバナー補佐 山口進一

■国歌斉唱 ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 市川和博

■開会挨拶 ガバナー補佐 山口進一

私は今年度ガバナー補佐になりました山口進一です。今日は多くの会員にご出席いただき開催できたことに感謝しております。IMは2年ぶりの開催です。コロナ禍で開催できるかいなかやきもきしていました。実行委員会の皆さんにお礼申し上げます。ガバナー補佐に就任した当初は大変なお役目を引き受けてしまったとプレッシャーを感じ、重苦しい心境をぬぐえませんでした。しかし、その気持ちは、地区の会議に2~3回出席した段階で大きく変化し、重苦しい気持ちから、ある種の楽しみな気持ちに様変わりしていったのです。その原因は「新しい友達」です。その時、他地域の志を同じくするロータリアンと友達になれる。これぞロータリアンの特権であり、また「醍醐味」だと強く感じました。そこで今年度のIMは「他クラブに新しいロータリアンの友達を作ろう」をテーマにしました。その後、IM実行委員会の皆様にアイデアを出し合っただき実行企画を作成していただきました。

第2部で山本さんのテーマ「友達づくり」講演、その後グループで話し合ってもらい、三部は懇親会です。同じテーブルで懇親会までお過ごしください。

多摩南グループのロータリアンの皆様、是非今回のIMで、新しい友達を作っていただきますよう心から希望いたします。ロータリーライフがまた一つ広がり回ると確信いたします。

■歓迎挨拶 東京八王子南RC会長 大貫雅之

大勢の会員にお集まりいただき大きな喜びです。IM実行委員会の皆様のおかげで開催出来ました。ガバナー補佐のテーマ「友達を作ろう」をスムーズにと山本さんに講演していただきます。IMが有意義なものになるよう願っています。

■来賓紹介 参加クラブ紹介 ガバナー補佐 山口進一

来賓のガバナー三浦真一様 パストガバナー水野功様の紹介、参加クラブの紹介では各クラブ会員が起立して存在を示しました。

■来賓挨拶 ガバナー 三浦真一

2750地区大会感激でした。今日集まった皆さんのお力です。山口さんの友達を作ろうのテーマの友達もできました、ユニークなガバナー補佐のもとでユニークなIMが成功されることを願っています。

第二部 テーマ協議

■講師紹介 IM実行委員長 清水亘彦

山本さんはコムワーク代表。干支は辰年、玉川大学卒業、筋トレで声量を保っている。サービス業・接客業・受付業務・営業ウレーム対応まで30社以上に勤務、添乗員時代に身につけたトラブル対応力とクレーム対応で、培った傾聴力を駆使し「伝わるように耐えるコミュニケーション」方法を確立受講者からは「表現方法が多彩になるだけでなく、モチベーションも上がる」と好評。

◆◆◆基調講演「人生を豊かにする‘友達づくりのコツ’」

講師 山本以奈子先生◆◆◆

皆さん、元気があれば何でもできます。友達作りも元気でなければできません。

友達作りはコミュニケーションです。人間は忘れる生き物です。20分で42%、1時間で56%、1日で74%は忘れます。人間の脳がそのようにできています。特に感情が高まったときの記憶は残ります。

今日は講演の中で皆さんに参加してもらいます。

健康を脅かすのは喫煙・肥満・孤独が大きいです。元気で社会的なつながりが大切です。言わなくてもわかるのではなく、言わないとわからないです。

伝えるは一方通行、ドッジボール、相手を出す。伝わるは同方向キャッチボール、どうしたらとれるか。二人でやる。この人とどうやったらとれるか。人間関係がキャッチボール。人が人に求めるのは3つです。気をかけ、見てほしい、言葉をかけてほしいです。

話すときは正体で、おへそを人に向ける、新聞を読みながら話してはいけません。声掛け、姿勢が伴う。正体は相手を見てその方向に体を向けること。子供が友達をすぐ作るのは共通点を探すのがうまいからです、共通点を見出すことが大切で、共通点探しは、難しい所から共通点を見つける・高い所から見付けようとするのではなく、どんなにかかっても共通点を見つけることで、お互い歩み寄り、違いを認めることです。話すときは体を正体に心の正体に、人は否定されることを好まない。そして、思いは言葉にして出すこと。陽のあたる言い方で。

あいうえおの原則？

あは、新しい。それは初めて聞いた。

いは、いいですね。受け取るときそれはいいですね。

うは、うまい。ユニークなことをいったらうまいですね。

えは、喜んでいる。縁起いいですね。

おは、面白がってみる。面白そう、一緒にやってみる。言葉を味方につけてみる。物の見方を普段の会話に近づける。一歩進んだら二歩退いて考える。小さなことも目をかけて聞いてみる。自分の話を聞いてくれる人は人の話をよく聞いてくれます。

聞き方に、あさひの法則があります。あは、相手を見てください。さは、さえぎらない・話し終わるまで聞く、ひは、否定しない。間違っている・気分が悪い。

相手の話・発信を受け止めることです。

と。大変エネルギーギッシュに A お話しくれました。

■講演の後、テーブルディスカッション、テーマ「職業奉仕」

各テーブルで実行委員会が決めた司会進行役の会員が

発言し、先ず名刺交換、各会員から、クラブ歴、職業、趣味の話など自己紹介がありました。

その後、講演内容について意見が出され、記憶の時間で感情が高まった時に記憶が印象に残る。聞き方の「あさひの法則」で相手を見て話す・さえぎらないはもっともだ。などの意見が出ました。

クラブ内で職業分類にいない方からの新鮮な話、会員個人での奉仕活動、クラブの奉仕活動など参考になる話題が出て盛り上がりしました。まとめて2・3のテーブルからディスカッションの内容が報告された。総体的に各テーブルで多くの話題で親睦が深まり「友達を作ろう」の目的がクリアできたのではないのでしょうか。

第三部 懇親会

懇親会

開会挨拶を山口進一バナー補佐、パストガバナー水野功会員の「都内クラブでメークした折、そのクラブの長老から声をかけられ緊張が解けた経験、入会時のスポンサーからロータリアンとして守る基本、〆例会全出席・ノーを言わず受け入れよ、」を固く守り今日に至る体験、IMの趣旨に賛意を述べてのカンパイ音頭で日じまった懇親会、テーブルディスカッションで打ち解けた後でメインの〆友達づくり、の話題も滑らかになり食事中に各テーブル毎に話題も弾み、大いに親睦を深めました。

閉会挨拶

実行委員長清水宣彦会員の閉会挨拶、実行委員メンバー紹介、ガバナー補佐山口進一会員閉会点鐘で IMが終了、三々五々会場を後にした。

第一部から三部迄同一席で過ごし同席の皆さんと大いに良好な関係を築くことができました。実行委員会の皆様お疲れさまでした。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1581回	23	23	0	-	0	100
第1579回	22	19	0	0	3	86

ニコニコBOX	本日 0円	累計 646,114円
	本年度目標額1,200,000円	達成率53.84%

※今週のメークアップ なし

※先々週の後メークアップ なし